



は
さ
し
稲架

昭和時代

刈り取った稲は乾燥させるために稲架にかけました。市域では稲架のことをノロシと呼びました。展示してあるノロシのほか、田んぼの周囲に植えてあるハンノキという木を使った立ち木ノロシなどがありました。

今昔

稲架→乾燥機

郷土資料館蔵